



人財の確保・定着、付加価値の適正分配
ONE TEAMで生活改善を実現しよう

2024年 3月 6日

日本鉄道労働組合連合会

J R 連 合 中 国 地 方 協 議 会 2 0 2 4 春 闘 学 習 会

J R 連 合 中 国 地 協 は 2 月 2 6 日、岡 山 市 内 で「2 0 2 4 春 闘 学 習 会」を 開 催 し、加 盟 単 組 が 2 0 2 4 春 闘 の 取 り 組 み に 対 し て 意 思 統 一 を 図 る と と も に、人 財 の 確 保 ・ 定 着 に 繋 がる 賃 上 げ の 実 現 を め ぐ ず 決 意 を 固 め あ っ た。

集 会 に は、加 盟 単 組（J R 西 労 組、後 藤 工 業 労 組、ジ ェ イ ア ー ル 西 日 本 中 国 メ ン テ ッ ク 労 組、ジ ェ イ ア ー ル 西 日 本 中 国 交 通 サ ー ビ ス 労 組、ホ テ ル グ ラ ン ヴ ィ ア 広 島 労 組、広 成 建 設 労 組）の 代 表 者 ら が 結 集 し た。J R 連 合 か ら は 住 吉 一 家 労 働 政 策 局 長 が 参 加 し た。

大 川 達 也 事 務 局 長（J R 西 労 組 米 子 地 本 執 行 委 員 長）の 開 会 あ い さ つ 後、主 催 者 を 代 表 し て あ い さ つ し た 石 松 大 介 議 長（J R 西 労 組 広 島 地 本 執 行 委 員 長）は、J R グ ル ー プ が コ ロ ナ 禍 か ら の 回 復 基 調 に あ る 中 で も、離 職 者 数 が 高 止 ま り し て い る 実 態 を 懸 念 し、

「2 0 2 4 春 闘 で は、人 財 の 確 保 ・ 定 着 に 資 す る 賃 上 げ や 労 働 条 件 の 改 善 を 図 る 必 要 が あ る」と の 認 識 を 示 し た。そ し て、「2 0 2 4 春 闘 は 労 働 組 合 に と っ て 正 念 場 で あ り、加 盟 単 組 が O N E T E A M で 闘 い 抜 こ う」と 呼 び け け た。

学 習 会 で は、住 吉 労 働 政 策 局 長 が J R 連 合 の 2 0 2 4 春 季 生 活 闘 争 方 針 を 説 明 し、「物 価 上 昇 は 賃 上 げ 根 拠 の 一 つ で あ る が 全 て で は な く、コ ロ ナ 禍 の 如 何 を 問 わ ず、産 業 の 維 持 ・ 発 展 に 努 め て き た 組 合 員 に 報 い る べ き だ」と の 基 本 認 識 を 示 し、「デ フ レ マ イ ン ド 払 拭 ・ マ イ ン ド 変 革 を 果 た す た め に も、組 合 員 一 人 一 人 が 意 識 を 変 え て ほ し い」と 訴 え た。

学 習 会 で は、参 加 し た 各 加 盟 単 組 が、そ れ ぞ れ の 要 求 方 針 や 課 題 を 報 告 し、「企 業 統 合 に



よ る 労 働 条 件 の 差 異 解 消」「労 働 力 不 足 や 2 0 2 4 年 問 題 へ の 対 応」「診 療 報 酬 改 定 へ の 対 応」「定 年 や 永 年 勤 続 表 彰 の 見 直 し」「扶 養 手 当 や 住 宅 手 当 見 直 し へ の 対 応」な ど、特 徴 的 な 課 題 に 対 し て は、積 極 的 な 質 疑 を 通 し て 各 単 組 間 で 課 題 を 共 有 し た。

最 後 に、友 景 克 典 副 議 長（J R 西 労 組 中 巴 ス 地 本 執 行 委 員 長）の 閉 会 あ い さ つ を 受 け、石 松 議 長 の 団 結 ガ ン バ ロ ー で 決 意 を 固 め あ っ た。



石 松 大 介 議 長